

舛添知事の美術館「視察」

単なる鑑賞が7回

共産党都議団が告発

美術館視察をめぐる知事説明と共産党調査

知事の説明 美術館から、お招きいただくことがほとんど	知事の説明 視察の目的はオリンピックにむけ時間延長や共通チケットなどを要請し意見を聴取すること
共産党の調査 39回の視察のうち、31回は知事からの指示によるもの。知事の個人的趣味に都の職員を動員し、公用車を使用していた	共産党の調査 7回は、オリンピックへの協力要請はなく、作品の鑑賞のみだった

日本共産党東京都議団は6月2日、記者会見(下写真)で舛添要一知事が昨年3月から今年の4月までの1年間、美術館と博物館の視察を計39回行ったうちの少なくとも7回は、「視察」の名による単なる美術鑑賞であったなどの調査結果を発表。知事の姿勢は公私混同である、と厳しく批判しました。

上の表は、知事の記者会見などでの説明と、共産党都議団の調査で判明した事実の概要の比較です。

詳しくは都議団HPで↓



100条委員会設置 疑惑解明に全力 知事は辞職せよ

知事は6月1日開会した都議会で所信表明を行いました。疑惑に関して述べたのはわずか2分40秒。しかも具体的な事実を全く明らかにしませんでした。日本共産党は、都民のみならずと力をあわせ、100条委員会の設置と、知事出席のもとでの総務委員会の集中審議の実現へ、全力をあげます。真相を明らかにさせ、知事の辞職を求めてゆきます。



参議院(東京選挙区)予定候補
 弁護士31歳
山添 拓
 やまぞえ たく

日本共産党